

平成20年度 児童生徒の生活習慣病予防対策

肥満統計の概要と考察

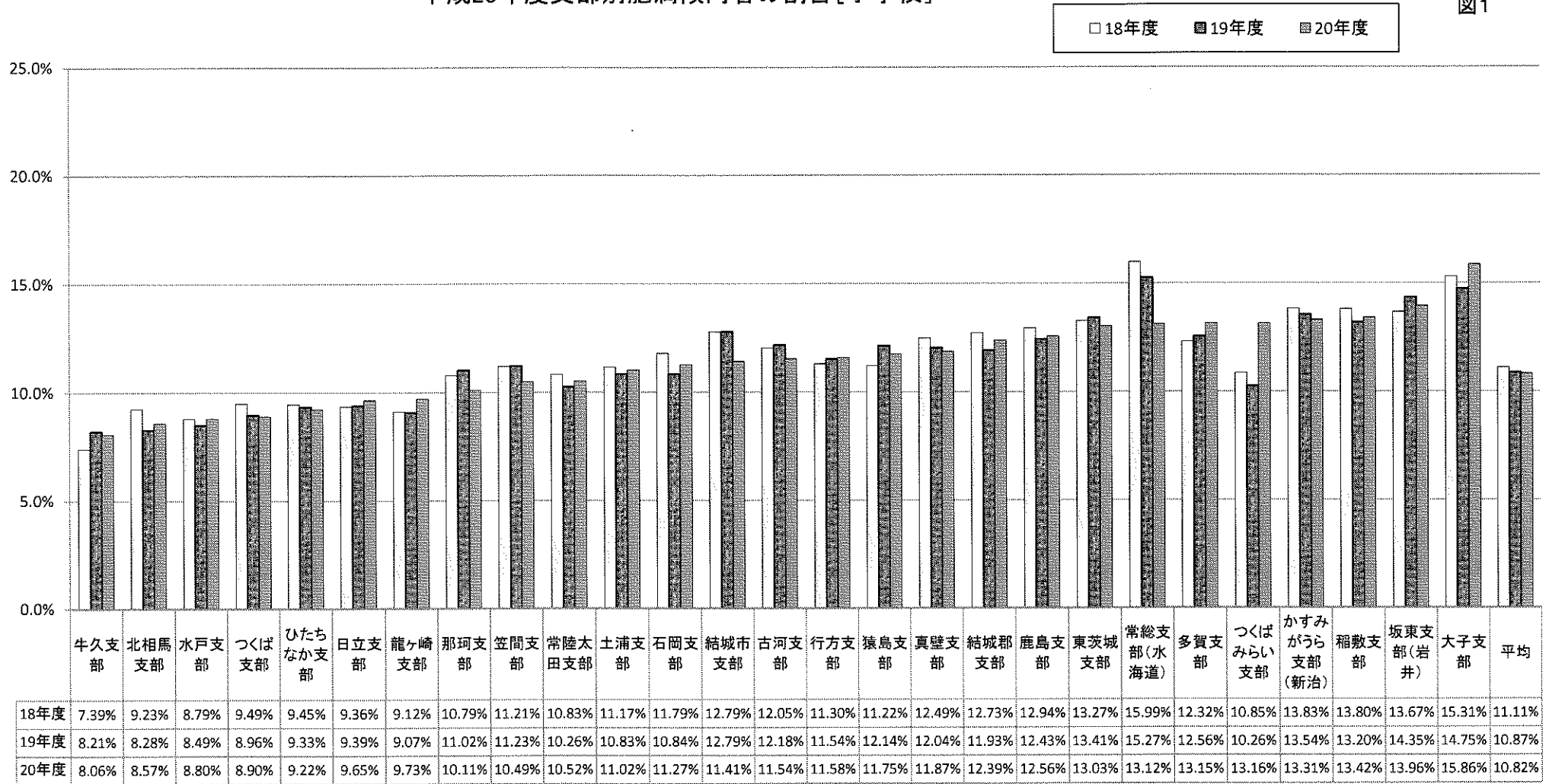
目次			
1	支部別肥満傾向者の割合 (小学校)	8	支部別やせの割合 (小学校)
2	〃 (中学校)	9	〃 (中学校)
3	〃 (小・中学校)	10	学年別肥満傾向者の全国との比較 (男子)
4	学年別肥満傾向者の割合 (小学校男子)	11	〃 (女子)
5	〃 (〃 女子)	12	過去3年間の支部別肥満率の推移 (小学校)
6	〃 (中学校男子)	13	〃 (中学校)
7	〃 (〃 女子)	14	肥満調査結果の考察

肥満対策委員会		
委員長	山脇 英範	委員 木村 守隆
委員	佐藤 怜	〃 松永 康男
〃	高橋 正彦	〃 野村 亨久
〃	平野 岳毅	〃 松崎 忍
〃	平野 千秋	〃 兼田 潤子
		委員 倉田 隆子
		〃 檜山 洋子
		〃 磯山 仁子
		〃 和賀 徳恵

※ (詳細は各支部保健会事務局送付のCDをご覧ください)

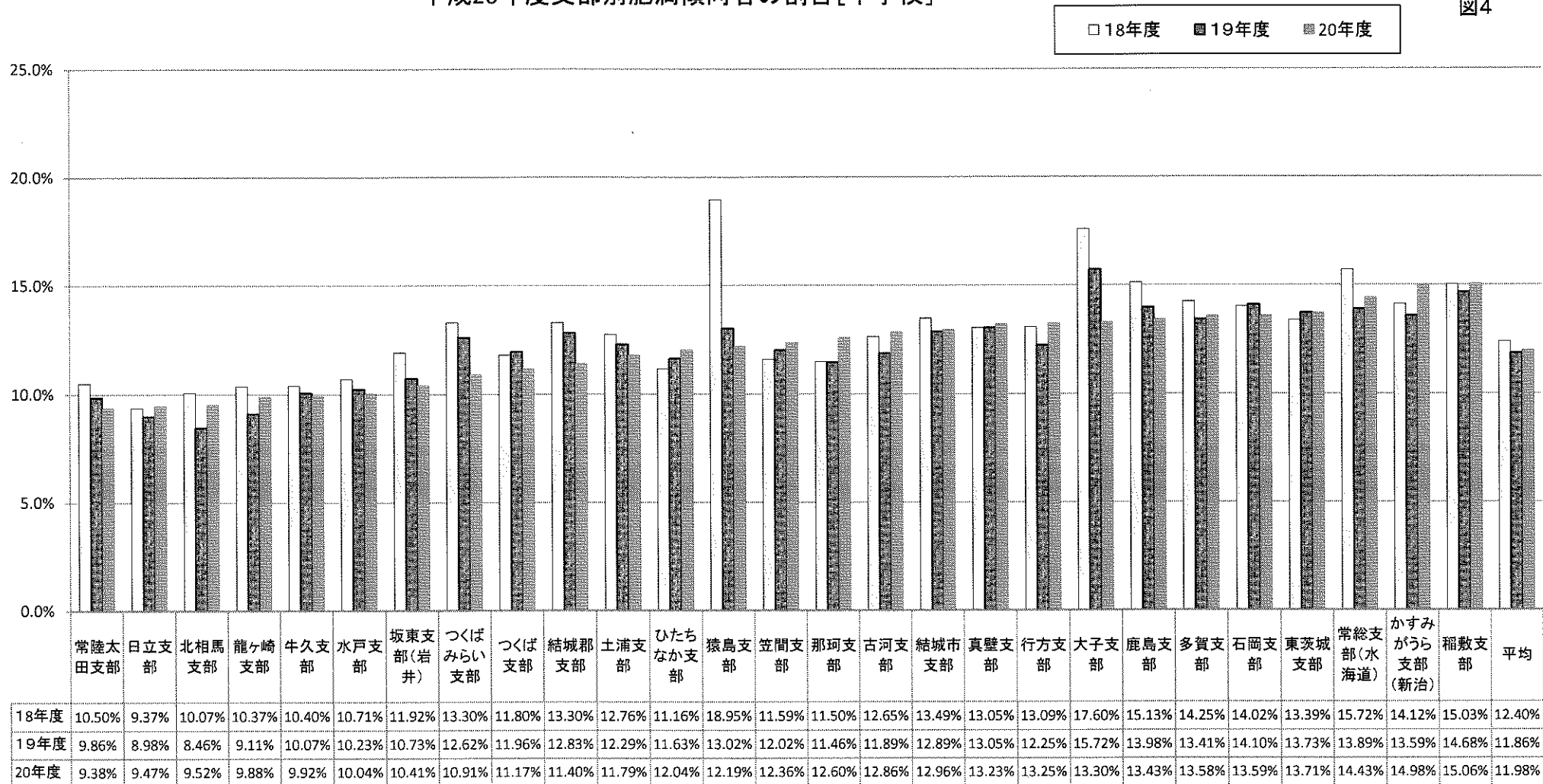
平成20年度支部別肥満傾向者の割合[小学校]

図1



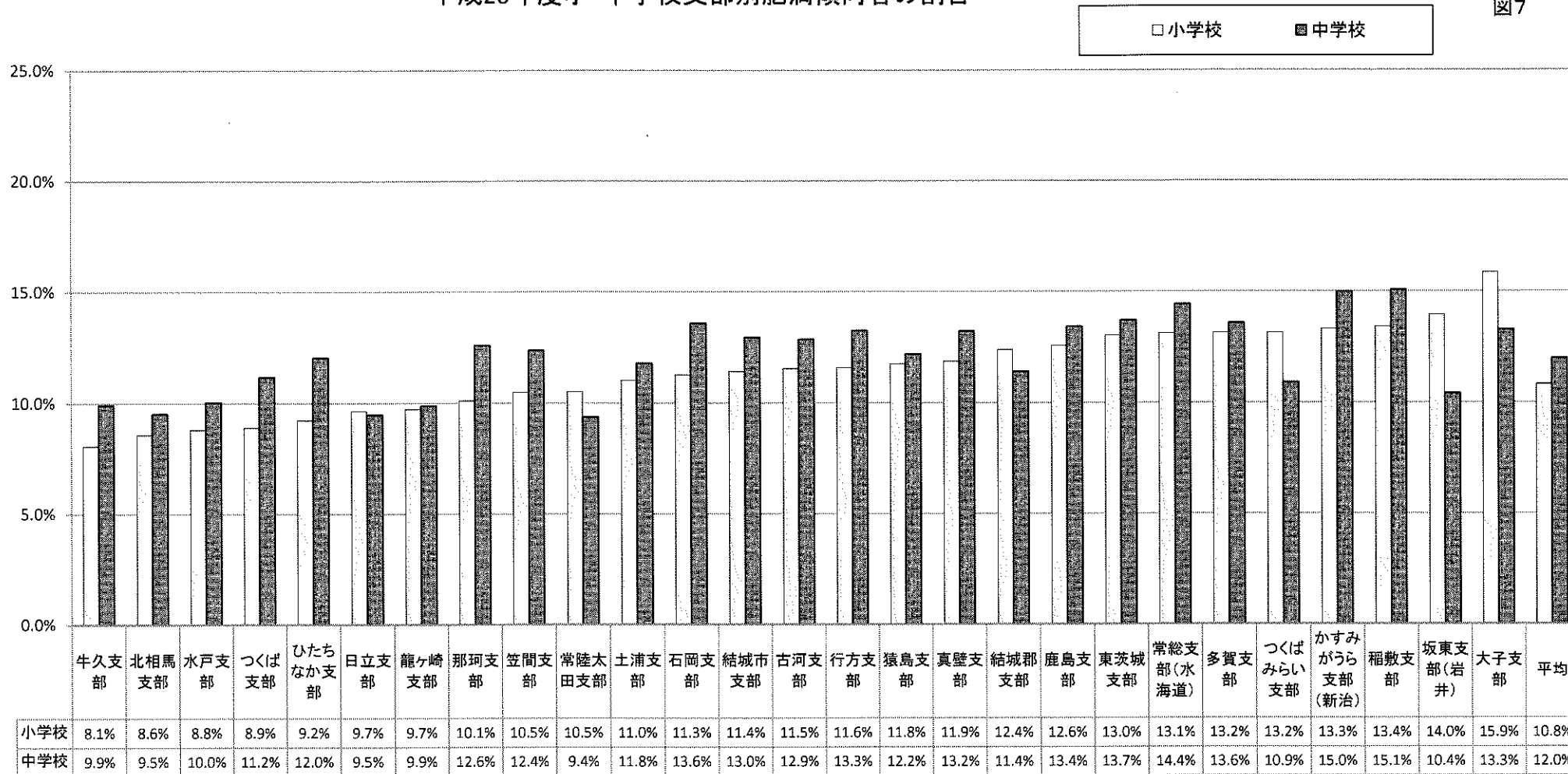
平成20年度支部別肥満傾向者の割合[中学校]

図4



平成20年度小・中学校支部別肥満傾向者の割合

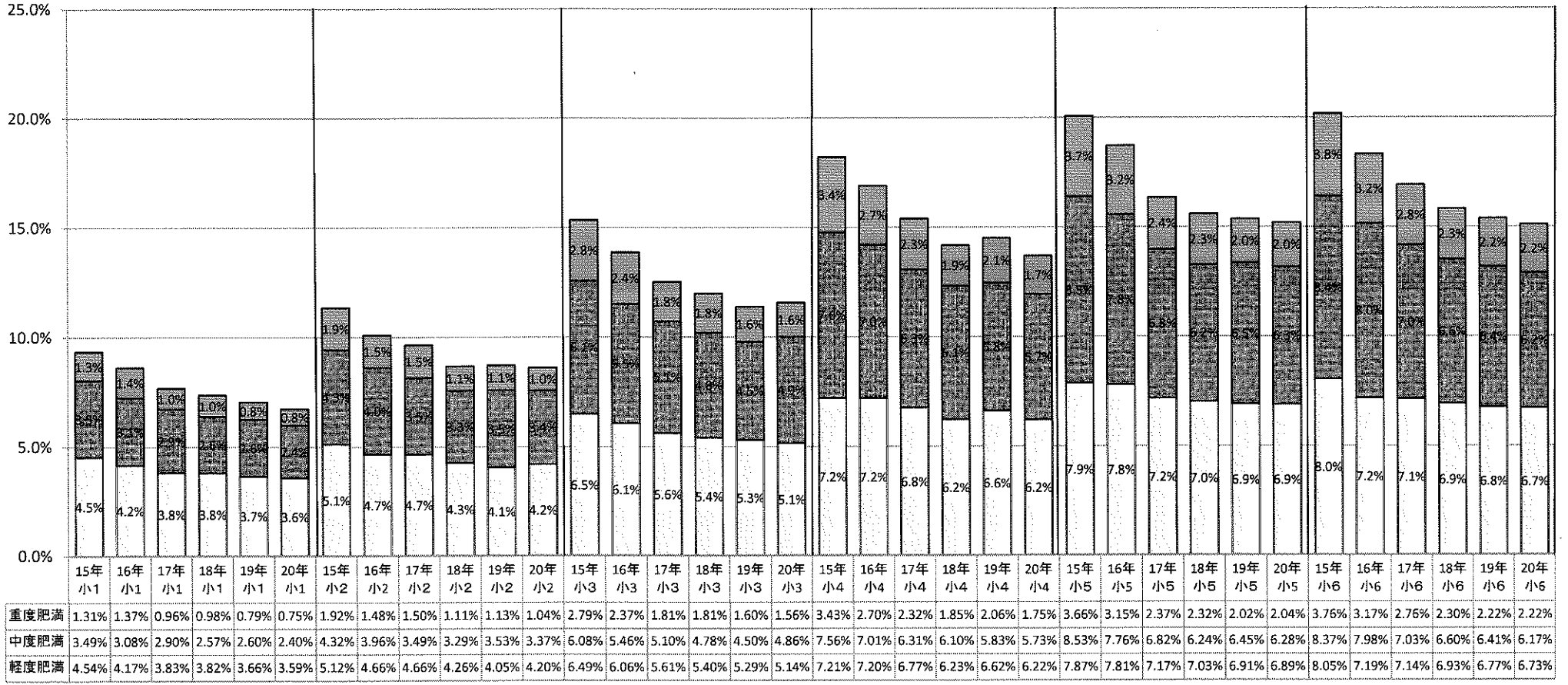
図7



平成20年度学年別肥満傾向者の割合[小学校男子](過去6年間の比較)

■ 重度肥満
■ 中度肥満
□ 軽度肥満

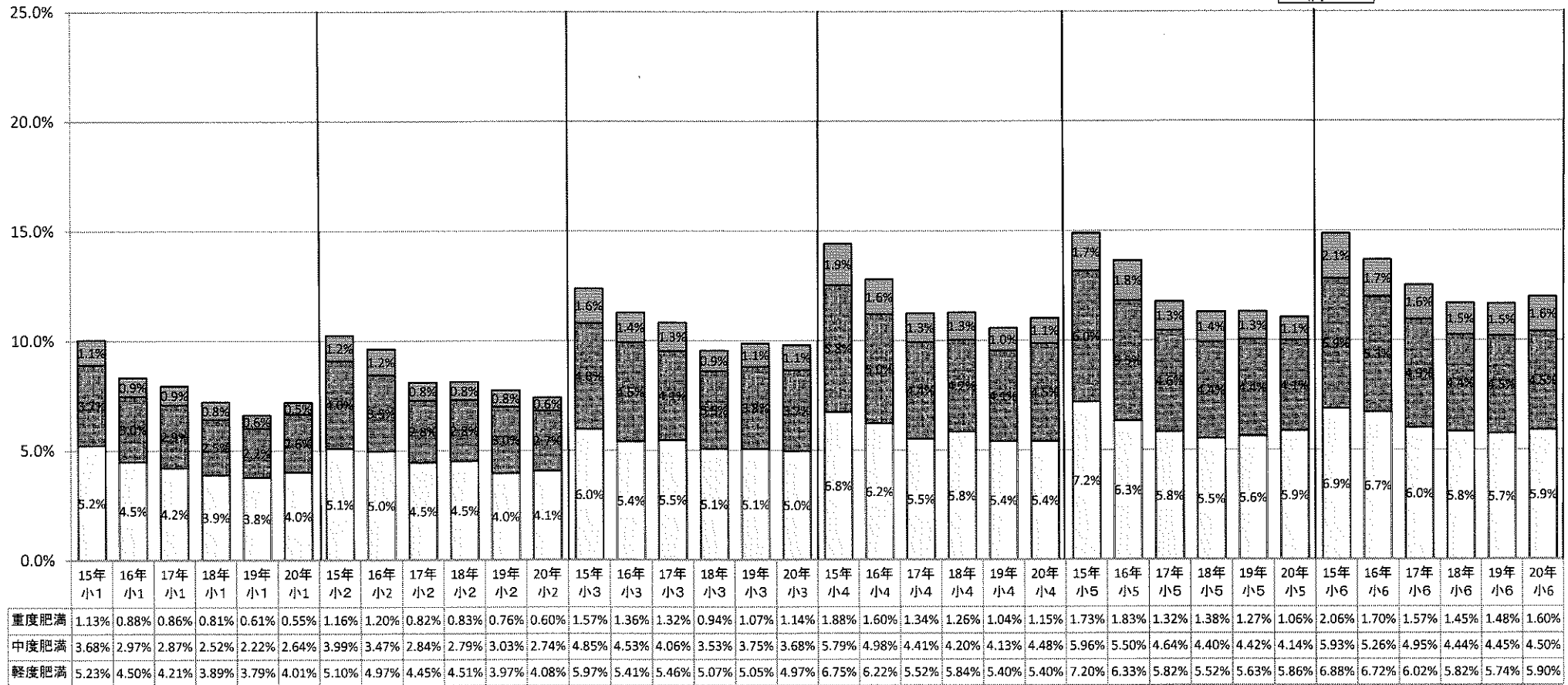
図8



平成20年度学年別肥満傾向者の割合[小学校女子](過去6年間の比較)

■ 重度肥満
■ 中度肥満
■ 軽度肥満

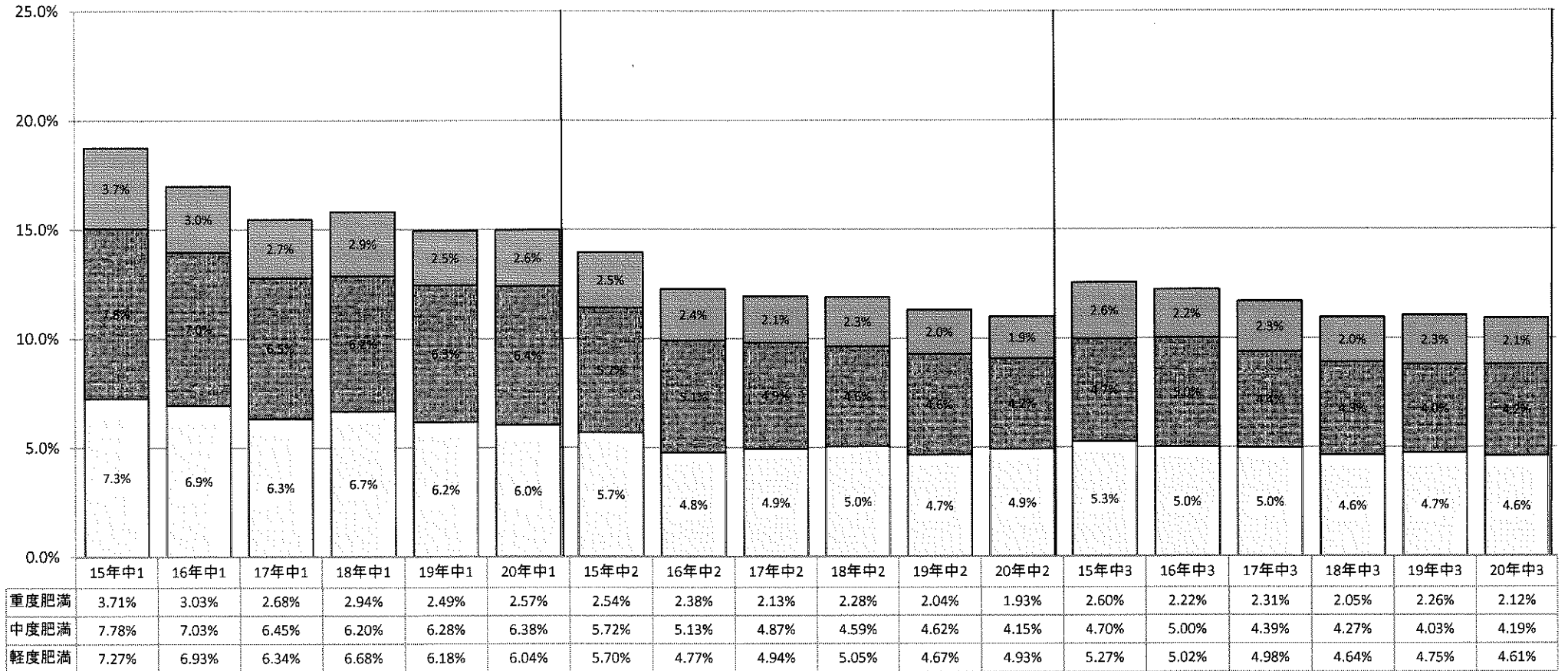
図9



平成20年度学年別肥満傾向者の割合[中学校男子](過去6年間の比較)

■ 重度肥満
■ 中度肥満
■ 軽度肥満

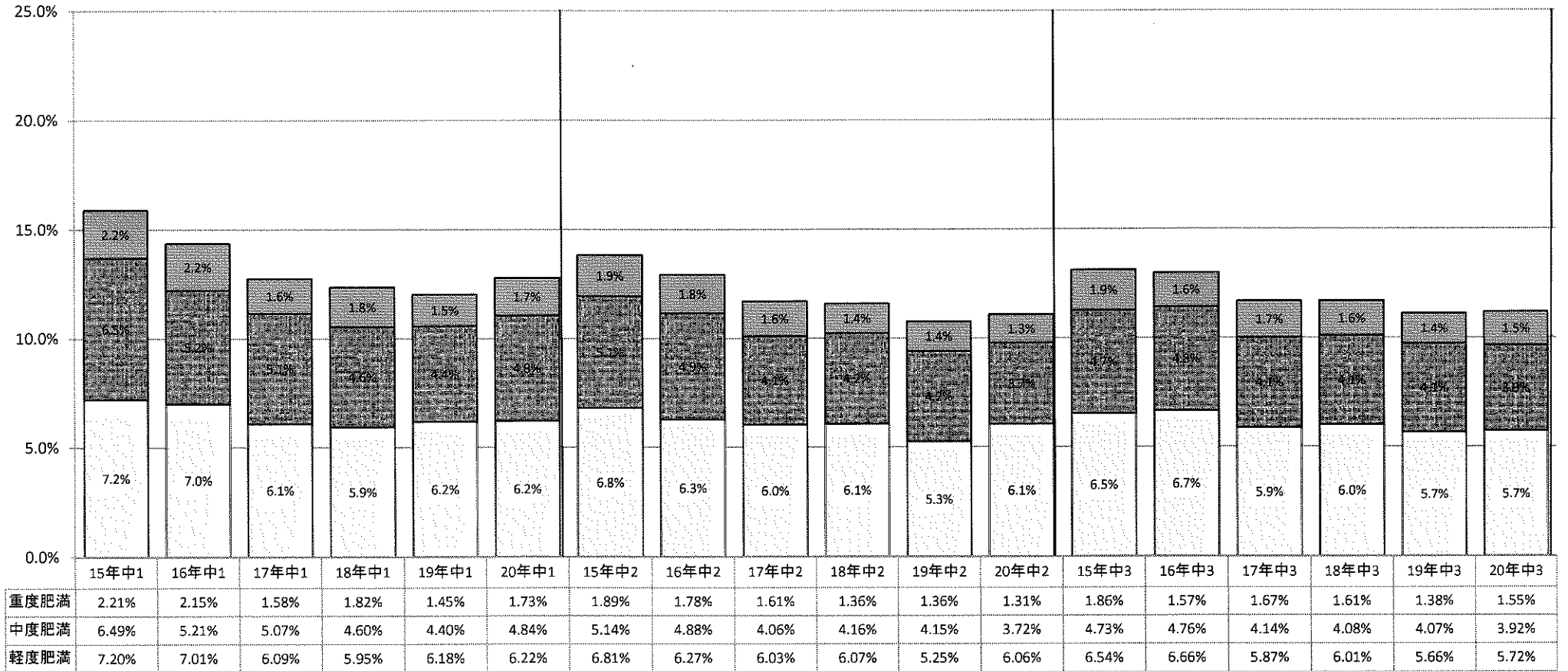
図10



平成20年度学年別肥満傾向者の割合[中学校女子](過去6年間の比較)

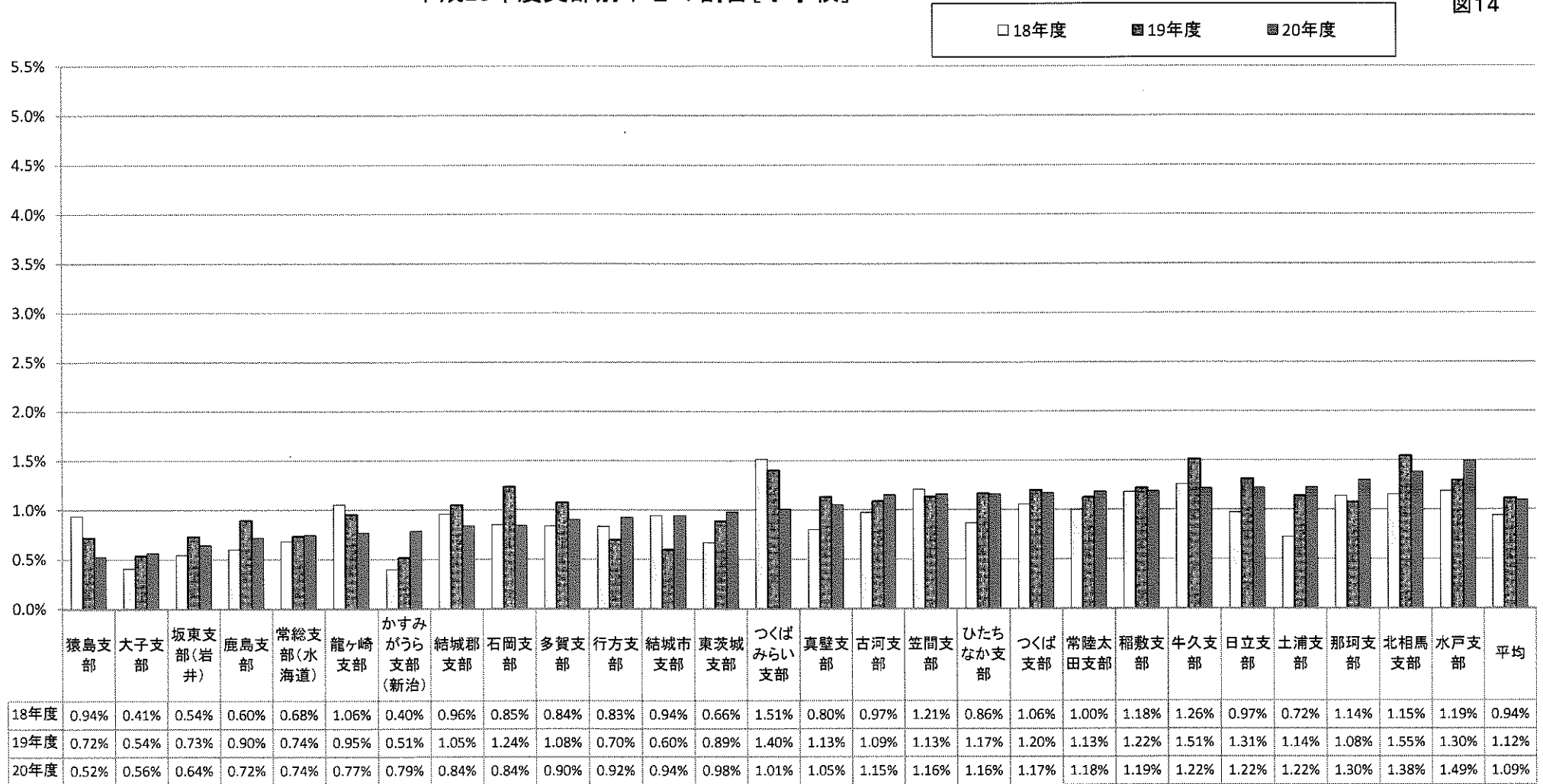
■ 重度肥満
■ 中度肥満
■ 軽度肥満

図11



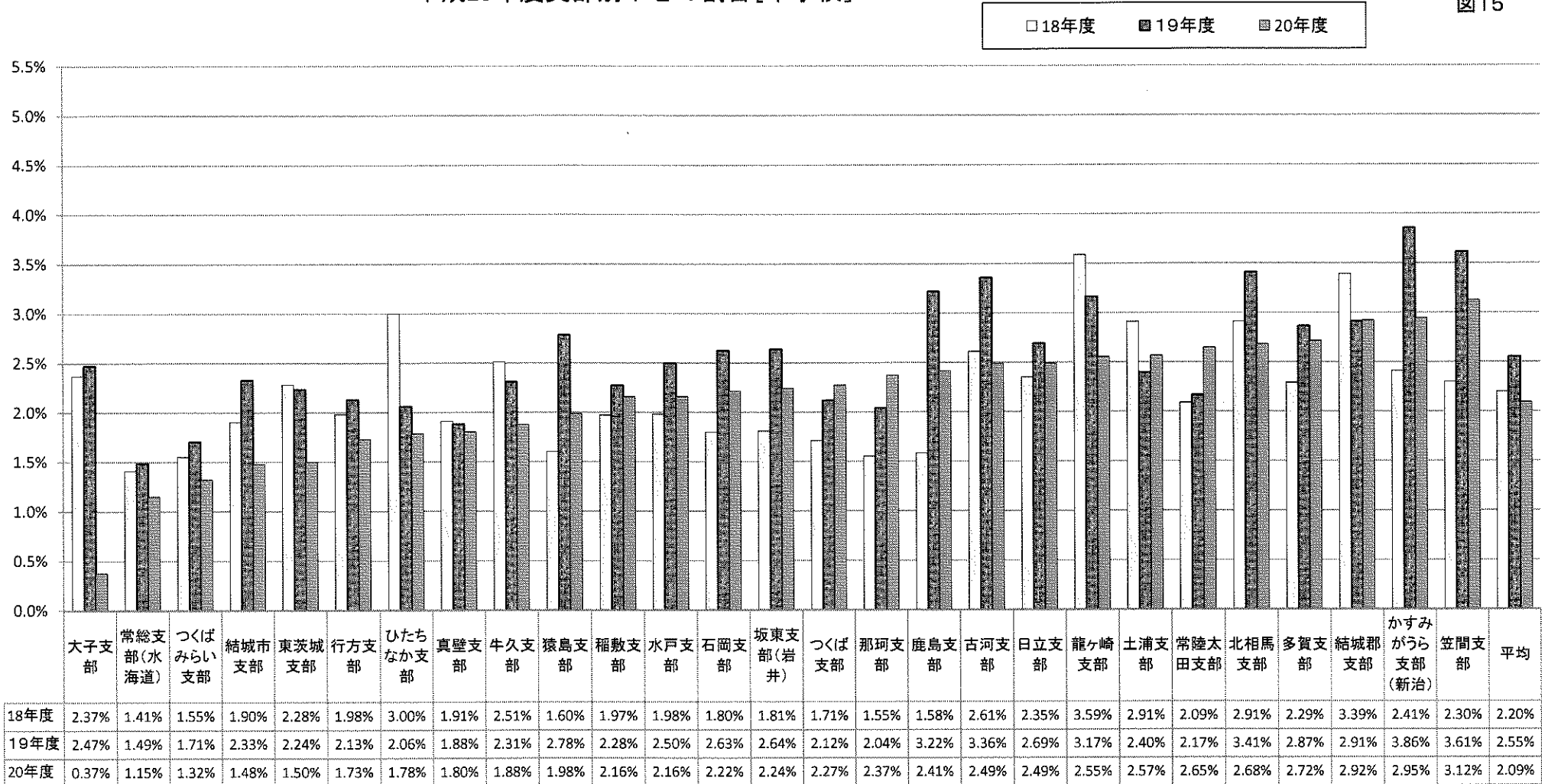
平成20年度支部別やせの割合[小学校]

図14



平成20年度支部別やせの割合[中学校]

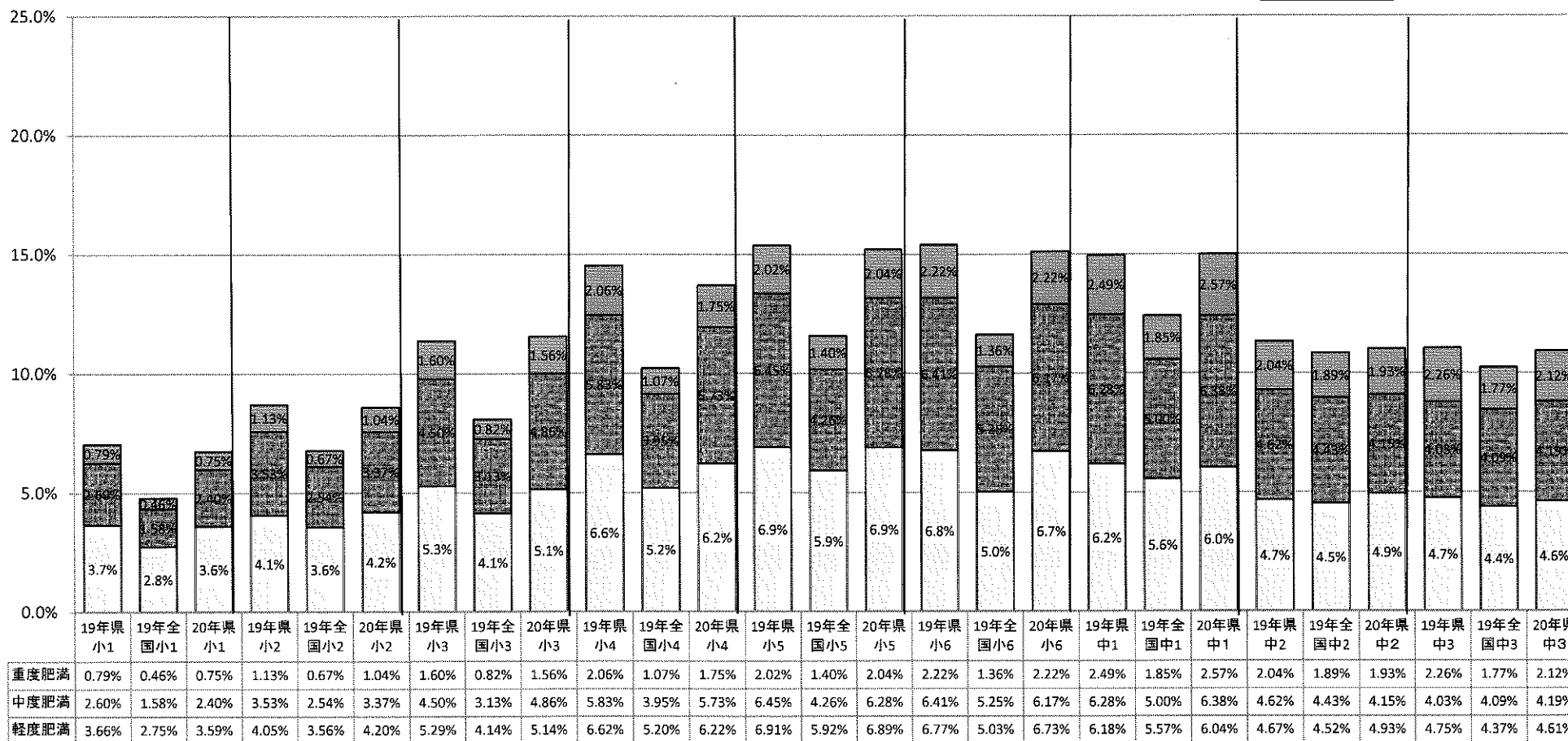
図15



平成20年度学年別肥満傾向者の全国との比較[男子]

■ 重度肥満
 ■ 中度肥満
 □ 軽度肥満

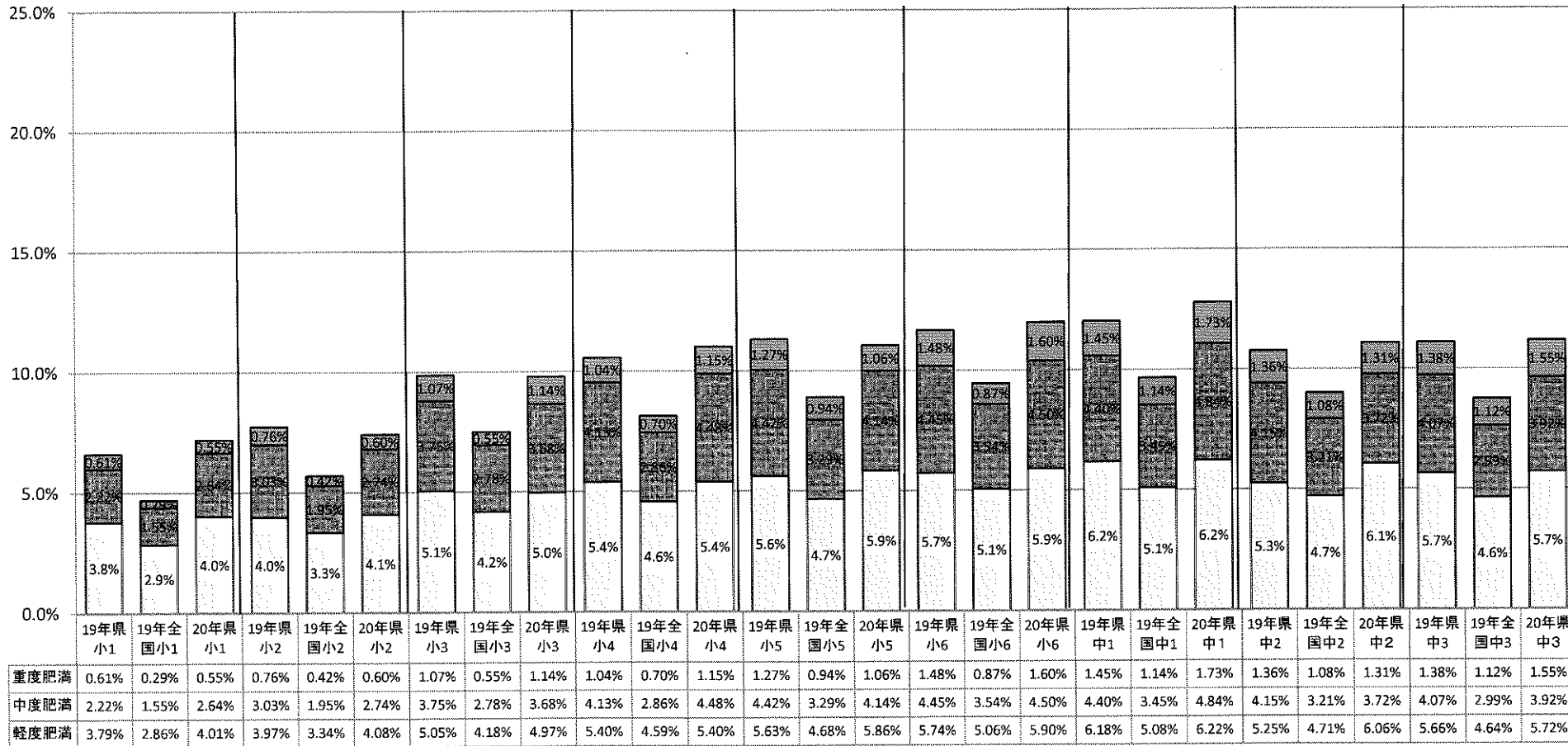
図23



平成20年度学年別肥満傾向者の全国との比較[女子]

■ 重度肥満
■ 中度肥満
■ 軽度肥満

図24



目次へ

平成18・19・20年度の肥満率の推移(小学校)

	肥満人数(%)	平成18年度		平成19年度		平成20年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		肥満率	順位	肥満率	順位	肥満率	順位	肥満率	順位	肥満率	順位	肥満率	順位
1	水戸支部	8.8	(100)	8.5	(96.5)	8.8	(100.0)	2	3	12	3	18	
2	日立支部	9.4	(100)	9.4	(99.9)	9.7	(102.7)	5	7	17	6	21	
3	土浦支部	11.2	(100)	10.8	(96.7)	11.0	(98.4)	11	10	13	11	17	
4	常陸太田支部	10.8	(100)	10.3	(95.0)	10.5	(97.4)	8	8	6	10	12	
5	ひたちなか支部	9.4	(100)	9.3	(99.3)	9.2	(98.1)	6	6	15	5	16	
6	水海道支部	16	(100)	15.3	(95.4)	13.1	(82.0)	27	27	7	21	1	
7	古河支部	12.1	(100)	12.2	(100.6)	11.5	(95.4)	16	5	20	14	8	
8	坂東支部	13.7	(100)	14.3	(104.7)	14.0	(101.9)	23	25	25	26	19	
9	石岡支部	11.8	(100)	10.8	(91.8)	11.3	(95.5)	15	11	2	12	9	
10	龍ヶ崎支部	9.1	(100)	9.1	(99.7)	9.7	(106.9)	3	5	16	7	24	
11	結城市支部	12.8	(100)	12.8	(99.9)	11.4	(89.2)	20	21	18	13	2	
12	牛久支部	7.4	(100)	8.2	(110.9)	8.1	(109.0)	1	1	27	1	26	
13	つくば支部	9.5	(100)	9.0	(94.4)	8.9	(93.7)	7	4	5	4	6	
14	東茨城支部	13.3	(100)	13.4	(100.8)	13.0	(98.0)	22	23	21	20	15	
15	笠間・西茨城支部	11.2	(100)	11.2	(100.2)	10.5	(93.7)	12	13	19	9	5	
16	多賀支部	12.3	(100)	12.6	(102.1)	13.2	(106.9)	17	20	24	22	25	
17	那珂支部	10.8	(100)	11.0	(102.0)	10.1	(93.6)	9	12	22	8	4	
18	大子支部	15.3	(100)	14.7	(96.4)	15.9	(103.7)	26	26	11	27	22	
19	鹿島支部	12.9	(100)	12.4	(96.4)	12.6	(97.4)	21	19	10	19	13	
20	行方支部	11.3	(100)	11.5	(102.1)	11.6	(102.5)	14	14	23	15	20	
21	かすみがうら支部	13.8	(100)	13.5	(98.1)	13.3	(96.4)	24	24	14	24	10	
22	稲敷支部	13.8	(100)	13.2	(95.7)	13.4	(97.2)	25	22	8	25	11	
23	つくばみらい支部	10.9	(100)	10.3	(94.1)	13.2	(120.7)	10	9	4	23	27	
24	結城郡支部	12.7	(100)	11.9	(93.9)	12.4	(97.5)	19	15	3	18	14	
25	真壁支部	12.5	(100)	12.0	(96.4)	11.9	(95.0)	18	16	9	17	7	
26	北相馬支部	9.2	(100)	8.3	(90.0)	8.6	(93.1)	4	2	1	2	3	
27	猿島支部	11.2	(100)	12.1	(108.4)	11.8	(104.9)	13	17	26	16	23	
	合計	11.1	(100)	10.9	(97.9)	10.8	(97.5)						

平成18・19・20年度の肥満率の推移(中学校)

肥満人数(%)	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
				肥満率順位	肥満率順位	減少率順位	肥満率順位	減少率順位	
1 水戸支部	10.7 (100)	10.2 (95.3)	10.0 (93.8)	6	6	13	6	10	
2 日立支部	9.4 (100)	9.0 (95.6)	9.5 (100.8)	1	2	15	2	19	
3 土浦支部	12.8 (100)	12.3 (96.1)	11.8 (92.1)	13	14	16	11	9	
4 常陸太田支部	10.5 (100)	9.9 (94.3)	9.4 (89.3)	5	4	10	1	7	
5 ひたちなか支部	11.2 (100)	11.6 (103.6)	12.0 (107.5)	7	9	27	12	26	
6 水海道支部	15.7 (100)	13.9 (88.5)	14.4 (91.9)	25	23	4	25	8	
7 古河支部	12.7 (100)	11.9 (93.7)	12.9 (101.2)	12	10	9	16	21	
8 坂東支部	11.9 (100)	10.7 (89.9)	10.4 (87.5)	11	7	6	7	5	
9 石岡支部	14.0 (100)	14.1 (100.7)	13.6 (97.1)	20	25	23	23	17	
10 龍ヶ崎支部	10.4 (100)	9.1 (87.5)	9.9 (95.0)	3	3	3	4	13	
11 結城市支部	13.5 (100)	12.9 (95.6)	13.0 (96.0)	19	17	14	17	16	
12 牛久支部	10.4 (100)	10.1 (97.1)	9.9 (95.4)	4	5	19	5	14	
13 つくば支部	11.8 (100)	12.0 (101.7)	11.2 (94.7)	10	11	24	9	12	
14 東茨城支部	13.4 (100)	13.7 (102.2)	13.7 (102.3)	18	22	25	24	23	
15 笠間・西茨城支部	11.6 (100)	12.0 (103.4)	12.4 (106.6)	9	12	26	14	25	
16 多賀支部	14.2 (100)	13.4 (94.4)	13.6 (95.7)	22	20	11	22	15	
17 那珂支部	11.5 (100)	11.5 (100.0)	12.6 (109.6)	8	8	21	15	27	
18 大子支部	17.6 (100)	15.7 (89.2)	13.3 (75.5)	26	27	5	20	2	
19 鹿島支部	15.1 (100)	14.0 (92.7)	13.4 (89.0)	24	24	7	21	6	
20 行方支部	13.1 (100)	12.2 (93.1)	13.3 (101.2)	15	13	8	19	20	
21 かすみがうら支部	14.1 (100)	13.6 (96.5)	15.0 (106.3)	21	21	18	26	24	
22 稲敷支部	15.0 (100)	14.7 (98.0)	15.1 (100.4)	23	26	20	27	18	
23 つくばみらい支部	13.3 (100)	12.6 (94.7)	10.9 (82.0)	17	15	12	8	3	
24 結城郡支部	13.3 (100)	12.8 (96.2)	11.4 (85.7)	16	16	17	10	4	
25 真壁支部	13.0 (100)	13.0 (100.0)	13.2 (101.7)	14	18	22	18	22	
26 北相馬支部	10.1 (100)	8.5 (84.2)	9.5 (94.3)	2	1	2	3	11	
27 猿島支部	19.0 (100)	13.0 (68.4)	12.2 (64.2)	27	19	1	13	1	
合計	12.4 100	11.9 95.6	12.0 96.6						

平成20年度肥満調査結果の考察

1、支部別肥満児の割合

1) 小学校 (図1)

- ・牛久は3年連続肥満児の割合が低率である。
- ・上位の牛久・北相馬・水戸・つくば・ひたちなか・日立・龍ヶ崎の7地区は昨年も上位10地区に入っていた。
- ・下位の東茨城・かすみがうら・稲敷・坂東・大子・常総は、昨年も下位の地区である。
- ・肥満児の割合が低率な地区や、高率な地区は毎年同じような傾向にある
- ・支部別の肥満児の割合にわずかの変動が見られた。笠間・那珂支部が中位から上位に移動し、上位にいたつくばみらい支部が2.9ポイント増え下位に移動した。結城市支部は下位にいたが、1.38ポイント減少し中位に移動した。同じように2年連続最下位だった常総支部が2.15ポイント減少し順位を少しあげた。
- ・肥満度を前年度と比較すると、下回った地区が14支部(51.8%)上回った支部13支部であった。前年度より下回る支部が少なくなり(19年度17支部・18年度25支部)肥満の率の低下が緩やかになった。

2) 中学校 (図4)

- ・小学校と同様に、肥満児の割合が低率な地区や高率な地区は毎年同じような傾向にある。
- ・牛久・水戸・つくば・北相馬・ひたちなかの上位5地区は順位に変動が見られるが、昨年と同じである。
- ・支部別の肥満児の割合に変動が見られた。つくばみらい市・結城郡支部は中位にいたが、やや上位に移動した。猿島支部も同様である。大子支部は2年連続最下位であったが、中位(2.42ポイント減少)に移動した。かすみがうら・那珂・行方支部は1ポイント以上肥満児の割合が増加し、順位を下げた。
- ・肥満度を前年度と比較すると、上回った地区が13支部(48.1)・下回った支部14支部であった。平均すると肥満度はわずかに増えた。調査を初めて以来減少していた肥満児の割合が0.14ポイント増えた。

3) 小学校と中学校の比較 (図7)

- ・昨年同様小学校よりも中学校の方が肥満児の割合が高くなっている。

2、学年別肥満児の割合

1) 過去6年間の比較 (図8・9・10・11)

- ・小学校は男女とも学年が進むに連れ肥満児の割合は増えているが、男子の場合今年度は5年生が最高で6年生になるとやや減少している。過去6年間、肥満児の割合

は減少していたが、減少のカーブは緩やかになっている。女子の場合も学年が進むに連れ肥満児は増加し、4年生ごろから、横ばい状態となる。過去6年間肥満児の割合は減少していたが、1年・4年・6年の学年は昨年よりも増加している。

- ・中学校は男子は学年が進むに連れて、肥満児の割合は減少する。女子の肥満児の割合は横ばい状態である。今年度は3年生の方が肥満児の割合はわずかであるが増加している。6年間の様子をみても肥満児の割合は各学年とも横ばい状態かほんの少し増加している。

2) 7年間の経年推移 (図 12・13)

- ・男子の場合中学3年生は肥満のピークは小学校5年生だった。中学1年から2年の間に肥満の割合が激減している。同じように進むとすれば、肥満のピークは小学校4・5年生ごろだと推察される。小学校3年生ごろに運動・食事の指導をするのが効果的かもしれない。
- ・女子の場合中学3年生になって肥満児の割合が少し増加している。学年が進むに連れ増加しているが中学生になると減少してくると思われたが、中学1年生は小学ころよりも肥満が増えそのピークがはっきりしない。

3, やせについて

1) 支部別やせの割合 (図 14・15)

- ・小学校の場合12の支部でやせの割合が減少し、15の支部でやせが増加した。平均すると0.13ポイントやせの割合が減少した。(やせの割合は横ばい状態である。)
- ・中学校では22支部でやせの割合が減少した。減少の幅が大きい。その結果、平均すると0.46ポイントやせの割合は減少した。
- ・やせの割合は肥満に比べると少ない。

2) 男女別やせの割合 (図 16・17)

- ・小・中ともに女子の方がやせは多い。中学校の方が顕著である。

3) 小・中別やせの割合 (図 18)

- ・中学校の方がやせは多い。

4) 過去5年間の学年別やせの割合 (図 19・20)

- ・男子の場合、学年が進むにつれてやせは多くなっているが、前年度の学年に比べると、小学1年・3年・4年・5年・中学1年・2年・3年でやせは減少した。前年度は中学3年にやせが多かったが、今年度は小学6年に多かった
- ・女子の場合も男子と同じようにやせは学年が進むにつれ増える。前年度の学年と比べると、小学1年・4年・中学1年・2年・3年でやせは減少した。やせは、今年度も中学1年生に多いが前年度ほどではない。

5) 5年間の経年変化 (図 21・22)

- ・男子は小学2・3・4・5・6年・中学3年はやせが前年度より増えているが、中学1・

2 年はやせが減少している。

- ・女子も男子と同じように学年が進むに連れやせは増えているが、中学 2・3 年はやせの割合が減少した。中学 2 年は前年の 1 年ではやせが多かったが今年はやせが減少した。中学 3 年はやせの割合が小学 6 年とほぼ同じである。

3, 全国との比較について

- 1) 男子は中 2 で減少し全国平均に近づくが、女子は減らずに多いままである。
- 2) 全国と比較すると茨城県は肥満傾向が多い。県としては減少しているが全国より多い。

4, まとめと今後の課題

平成 14 年度より児童生徒の肥満児調査を実施して 8 年になる。当初は肥満児の割合が減少し調査・アンケート等により指導の効果が現れ、生活習慣病の改善の力になると捉えた。しかしその傾向は、2~3 年前から緩やかになり今年度は肥満の割合が減少した支部が、約半分の支部とどまった。

全国平均と比較すると本県は肥満児が多いというデータがあるので、さらに肥満防止に対する努力が必要である。

先日の文部科学省の全国体力テストの結果によると運動が足りない傾向の児童生徒が増えていることがわかった。肥満と運動は関係があり、将来の健康にかかわる大きな問題であるので、積極的な対策と継続的な調査が必要である。